



葉 山 町
令和5年7月21日
記 者 発 表

初の完全版での開催！「葉山で平和を考える一日」

より幅広い世代に向けて平和啓発を行うべく、令和3年度より「葉山で平和を考える一日」という老若男女を問わず平和について考えることができるイベント（年に1日の開催）がスタートしました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で中止や縮小開催を余儀なくされていたため、今回が初めての完全版での開催となります。

1 日時 令和5年7月27日（木） 13時30分～15時30分

2 場所 葉山町立図書館 2階ホール・和室

3 内容

■平和講演会（14時10分から14時50分：2階ホール）

講師：秋山あや氏

生まれも育ちも広島市、結婚を機に葉山町に移住。秋山氏ご自身は被爆三世。広島市の被爆体験伝承者の研修を受け、被爆体験を語り継ぐ活動を行っている。

■絵本読み聞かせ（14時00分から14時10分：2階ホール）

神奈川県原爆被災者の会・葉山支部による、絵本「光にむかって」の読み聞かせを開催。

2017年ノーベル平和賞授賞式でサーロー節子氏が行ったスピーチの内容を、小中学生にも分かりやすく意識した絵本。歴史的に大きな出来事のため、多くの人に視聴いただきたい。

■Peace Art Project（常設展示：2階ホール）

“書くこと、色を塗ること”は鶴が折れない人や、幼い子どもにもできることに着目し、折り紙だけではなくカード方式も用意。年齢問わず参加し、自由に表現をしてもらいたいため

“アート”を推している。集まった折り鶴とカードは繋げて、葉山町役場庁舎1階ロビーに展示後、広島県の「原爆の子の像」に奉納する。（展示期間：8月1日（火）から15日（火）

※作品イメージ



※完成イメージ



■絵本コーナー（常設展示：2階和室）

「平和」にまつわる絵本を涼しい和室で座って読める。幼児向けの絵本は過激な描写や表現のないものを選定し、保護者側でもそれらを見分けられるように展示。「互いの意見を尊重したり、違いを認める大切さ」等が学べる情操教育にも良い絵本を用意する。大人が見ても「深い」と思えるような、視野が広がる絵本も数多く用意する。

■平和標語コンクール入賞作品展（常設展示：2階ホール）

内容はポスターのとおり。

■展示「サダコと折り鶴」（常設展示：2階ホール）

広島原爆資料館から借用。平和学習にオススメの資料を葉山町でご覧頂ける貴重な機会。

■アニメ上映「つるにのって -とも子の冒険-」（常設展示：2階和室）

広島原爆資料館から借用。上映時間27分のを繰り返し上映。

■PR

入場無料、事前申込なし、入退場自由。気になるプログラムの開催時間のみでの来場でも、図書館への来館ついででの立ち寄りも歓迎。

今夏も葉山町平和標語コンクールを開催し、作品を募集している。応募予定の中学生にはイベントにきて標語を考えるヒントを見つけてもらいたい。

【問合せ】

政策財政部 政策課 川瀬

電話 046-876-1111 内線 332